

図書館(Library)のお知らせ



2012年5月 May

3分間のリング（金環）の輝き

今年、5月21日朝7時30分前後に、あたりが薄暗くなり、太陽がリングのように輝く金環日食が起こります。この日食が見られるのは関東より西の太平洋側の地域で、それ以外のところでは部分日食が見られます。今回は1987年沖縄で見られてから25年ぶりです。



これは一言で説明すると、太陽と月と地球が一直線に並ぶ天文現象です。月が太陽の前を通過するときに今回は全部を隠しきれずに周りが少しはみ出してしまいます。地球から見た太陽と月がほぼ同じ大きさに見えるから起きる現象ですが、この大きさと距離の関係は偶然です。今後100年間に皆既日食が68回、金環日食は73回あります。日本では金環日食は5回みられますが、静岡では見ることはできません。

ところで、時は平安末期、寿永2(1183)年11月17日、瀬戸内海水島周辺の海上で源氏の義仲が平氏に追い打ちをかけているとき、海上は薄暗くなり、太陽が月に隠され金環が輝きはじまりました。これに驚いた源氏の兵士たちは逃げ腰になり、そこを平教経ら平家の軍勢が責め立て、一矢を報いたということです。

後に鎌倉時代に書かれた『源平盛衰記』に「天にわかにか曇りて日の光も見えず、闇の夜の如くになり足れば、源氏の軍兵ども日食とはしらず・・・」とあります。これによると平氏側は当時の暦から日食を読み取っていたということになりますね。

それから何世紀かたちましたが、今回は日本縦断の豪華版です。現代の私たちには予め与えられた情報がたくさんあります。しかし、実際に体験できる機会は少ないものです。それに知り得た情報を自分の体験と置きかえることはできません。あとはこの日天気が良くなることを祈りましょう。

参考図書：子供の科学 5月号、Science Window 2012春号、Newton2012.3 ほか

宇宙関連の本

山崎耕造「トコトンやさしい 太陽の本」、村山斉「宇宙は何でできているのか」、ポール・デイヴィス「宇宙最後の3分間」「宇宙に隣人はいるのか」、上井洋介「オーロラ 太陽からのメッセージ」、マークス・チャウン「宇宙誕生」、川口淳一郎「はやぶさ、そうまでして君は」

2012年5月（皐月）開館日

月	火	水	木	金
	1 A	2 B	3 憲法記念日	4 みどりの日
7 B	8 B	9 B	10 B	11 B
14 B	15 B	16 B	17 遠足	18 B
 21	22 A	23 B	24 B	25 創立記念日
28 B	29 A	30 B	31 B	

☆ 4月の図書館利用状況 (4/10~27)

- ・本の貸出総冊数 224冊
- ・自習室利用状況 132人



☆ 生徒図書委員会からのお知らせ

今年も、恒例になりました**静学祭(6/23)古本市**を、図書委員会有志でやりたいと思います。

毎年、古本市の売上金は、すべて

『国境なき医師団(MSF)』<http://www.msf.or.jp>へ寄付しています。昨年は161冊分25,510円でした。

そこで皆さんに、家にある読み終わった本を提供してもらいたと思います。

しかし、一つ注意してほしいことがあります。本といっても漫画や雑誌など、そして状態の悪いものはNGです。

これを守ってもらった上で、ご協力お願いします。もし、分からないことがあれば各クラスの図書委員または図書館まで来てください。

たくさん本が集まり、命を救うための手助けになればいいと思っています。

開館時間：昼休み、放課後 A：放課時～16:30
B：放課時～18:30

No	5月の新着図書・書名	著者・編者	著書または出版社	本の紹介	請求番号
1	10代から読む古典 全3巻 『老子』にまなぶ 人間の自信 『礼記』にまなぶ 人間の礼 『論語』にまなぶ 人間の品位	井出 元	ポプラ社	生きていく上で大切な自信。『老子』の数あるエピソードから26の言葉をピックアップし、子どもたちの自信を育むための言葉を提供。子どもたちが日常生活での人間関係を通じていただく悩み、疑問に対し、『礼記』にある言葉の中から、人とのかかわりを持つ上で大切な「思いやり」について学ぶ。『論語』は、孔子が理想とした「君子」像を通して、本当の品位をわかりやすく伝える。	124.22 イ
2	昭和天皇 「理性の君主」の孤独	古川隆久	中公新書	新時代の風を一身に浴び、民主的な立憲君主になろうとした昭和天皇。本書は今まであまりふれられることのなかった青年期に至るまでの教育課程に注目し、政治的などのような思想信念をもっていたかを実証的に探る。さらに近代国家の君主のあり方をも震らす。	288.41 フ
3	時間の森 ～屋久島	写真・文 山下大明	そうえん社	写真家山下大明は、屋久島の森を撮り続けて30年。屋久島は、鹿児島県佐多岬の南南西約60kmの海上に位置し、冬には大陸からの寒気の影響で雪も降り、-20℃まで下がることもある。また、「屋久島は月のうち、三十五日は雨」と言われるほど雨が多く、その気候が縄文杉を育て、世界自然遺産にも登録されている。屋久島の魅力を引き出すアングルを満載。	291.97 ヤ
4	ニュース年鑑2012	池上 彰	ポプラ社	巻頭では東日本大震災を特集。野田政権の誕生、金正日総書記死去、地デジ完全移行、なでしこジャパン優勝など、2011年の重大ニュース88本を厳選して掲載。	304 イ
5	夢よりも深い覚醒へ	大澤真幸	岩波新書	「不可能性の時代」に起きた3・11の二つの惨事は、私たちに何を問うているのか。日本で、脱原発が一向に進まないのはなぜなのか。そもそもなぜこれほど多数の原発が日本列島において建設されてきたのか。圧倒的な破局を内に秘めた社会を変えていくための方法とは？オリジナルな思考を続ける著者渾身の根源的な考察。	369.31 オ
6	河北新報の いちばん長い日	河北新報社	文藝春秋	東日本大震災で被災した地元紙が取材した3.11。肉親を喪いながらも取材を続けた総局長、殉職した販売店主、倒壊した組版システム、被災者から浴びた罵声、避難所から出勤する記者。	369.31 カ
7	河北新報特別縮刷版 3・11東日本大震災 1ヵ月の記録	河北新報	竹書房	被災者とともに歩む東北の新聞、河北新報 一ヵ月(3.11から4.11までの朝刊1・2面と社会面を中心に3月11日の号外と震災発生1週間、1ヵ月の特集記事)の主要紙面を完全収録。3.11、東日本を大地震が襲い、M9.0の巨大な地震と直後にやってきた大津波、そして電源喪失による東京電力福島第1原発の事故…。	369.31 カ
8	理科読をはじめよう	滝川洋二	岩波書店	子どもの「なぜ」を大切にす科学の本は、探究心を育み世界を広げる手伝いをする。小中高校の教室や図書館、地域の文庫や幼稚園・保育園で、子どもと一緒に科学の本に親しむ12人が、その楽しさや大切さを語り、実践例と経験談を披露。	407 タ
9	目で見る物理	ロバート・ウインストン	さ・え・ら書房	物理学はどのようにして始まり、進歩していったのか？自転車はなぜすぐれた乗り物なのか？光の速さに近づくと何が起るのか？魅惑的な物理の世界にあなたを案内。	420 ハ
10	目で見る化学	リチャード・ハモンド	さ・え・ら書房	水素、ヘリウム、炭素、窒素、酸素、鉄……それぞれの特徴と身近な例、意外な利用法をさぐる。	431.11 ウ
11	身近な気象の事典	新田 尚	東京堂出版	局地的な大雨・竜巻・エルニーニョ現象・地球温暖化・オゾンホールなど、天気予報から地球規模の環境問題まで、一般の読者が興味を持っている気象に関する用語、あるいは日常生活の中で気になる言葉などを、最新の気象学や気象技術の実態を踏まえながら図・表や写真などを豊富に取り入れて解説。	451.38 ニ
12	地層のきほん	目代邦康	誠文堂新光社	地層の科学的性質、形成されるメカニズム、観察の仕方などを約60項目のテーマに分け、イラストを添えて解説。	456 モ
13	サンゴの森	写真：なかむらこうじ 文：キャサリン・ミュージック	そうえん社	地球上でもっとも美しいといわれるサンゴの森。海のなかで、森のように広がり、いろいろないきものたちを育てるサンゴ。さあ、サンゴの世界をのぞいてみよう。	468.8 ナ
14	打って出る 京都府立植物園	松谷 茂	淡交社	年間来園者数を77万人まで回復。全国の公立総合植物園で4年連続トップを達成した松谷茂名誉園長が熱く語る、植物園人としての15年間、なんとしても絶やさないと、咲かせたい、楽しませたいと「生きた植物の博物館」であり続けるための京都府立植物園の総合力と底力。	470.76 マ
15	食虫植物 ふしぎ図鑑	柴田千晶	PHP研究所	葉などで虫をつかまえて消化し、栄養を吸収する不思議な「食虫植物」の世界をのぞいてみよう。	471.76 シ
16	石巻赤十字病院の100日間	石巻赤十字病院	小学館	東日本大震災をうけ、災害時救急医療の最前線となった石巻赤十字病院。家族の安否もわからず、不眠不休の極限状況の中で医療提供をし続けた医療従事者たち。病院の死闘の日々を追ったドキュメント。	498.89 イ
17	検証・チリ鉱山の69日、33人の生還 その深層が問うもの	名波正晴	平凡社	極限下を生きぬく知恵とは？命を預かる国と企業の責任とは？家族の絆とは？チリからブラジル、ウルグアイ、そして筑豊へ。さらに南三陸町へ。一見無縁な点と点を結んで、全行程3万キロの線上に浮かび上がらせたものは…。時と海を超えた真実が、この日本の今を問う。	561.9 ナ
18	花火の図鑑	泉谷玄作	ポプラ社	夏の夜空をいろどる打ち上げ花火を集めた、全編カラーの写真図鑑。花火用語や作り方まで、花火のすべてがわかる1冊。	575.98 イ
19	花火師の仕事	池田まき子	無明舎出版	江戸時代から400年もの歴史をもつ日本の花火は今や世界一という技術を誇り、その芸術性は高く評価されている。花火大会の舞台裏、花火師の仕事から花火の製造、鑑賞のポイントまで花火についてあらゆる角度から探った本。	575.98 イ
20	乾物の事典	星名桂治	東京堂出版	246種類の乾物を取りあげ、その歴史、製法から産地ごとに多様な銘柄、保存・利用の基本、栄養価などを解説。日本人の生活の知恵が詰まった伝統的食材の事典。	619.033 ホ

No	5月の新着図書・書名	著者・編者	叢書または出版社	本の紹介	請求番号
21	知っておいしい肉事典	実業之日本社	実業之日本社	牛・豚・鶏からハムやソーセージ、ホルモン、ジビエまで133種類。バラ肉やロースなどおなじみの部位からはじめて目にするホルモン系まで。それぞれの部位ごとに、特徴や下処理の方法、おすすめレシピを紹介。	648.2 シ
22	TPP亡国論	中野剛志	集英社新書	TPPで輸出は増えない！ 米国の罠に嵌るのか？ 平成の開国と喧伝されるTPPの実態は日本の市場を米国に差し出すだけのもの。デフレの深刻化を招き日本経済の根幹を揺るがしかねないのだ。冷静に経済的国益を考え、安易な賛成論を論破する。	678.3 ナ
23	だまし絵の描き方入門	杉原厚吉	誠文堂新光社	この本は「だまし絵」とよばれるへんな絵を描く方法をいろいろ集めたもの。「だまし絵」とは、目の錯覚を利用して、見る人に普通とは違った感覚を味わってもらうことを目的としたもので、とても多くの種類がある。この本では、その中から4種類のものを取り上げた。	725.2 ス
24	写真の読み方 初期から現代までの世界の大写真家67人	イアン・ジェフリー	創元社	写真の重層的な意味を読み解く。写真の黎明期から現代まで、日本を含む世界の代表的な写真家67人と、第1次世界大戦と第2次世界大戦の兵士たちが撮った未公開の写真を多数収録。写真史の第一人者による斬新な写真論。	740.4 シ
25	日本の写真家 25 林忠彦	編集 長野重一	岩波書店	日本の写真家シリーズ。酒場「ルパン」での織田作之助と太宰治、仕事場での坂口安吾。戦後、雑誌の世界を中心に活躍した林忠彦(1918-90)が撮影した文士の肖像や東京風俗は、一度見たら忘れられない強い印象を残すものばかりである。	748 ニ
26	1. へんな立体 2. すごく へんな立体 3. まさか？ へんな立体	杉原厚吉	誠文堂新光社	1. “へん”だけど作れる！誰もが驚く超不思議な立体の数々。2. すべての作品の展開図を掲載。さらに多くのへんな立体を集めて、その展開図を示した。前著が静止した「不可能立体」の錯覚を集めたものだったのに対して、今回は動きが加わった「不可能モーション」の錯覚を集めている。3. ボールが坂道をコロコロと登っていく？世界をアツとわせた不思議な「立体だまし絵」。	754.9 ス
27	箱根駅伝に賭けた夢	佐山和夫	講談社	明治45年、日本が初めて参加したストックホルム・オリンピックで味わった屈辱の途中棄権。しかし、逆境をバネに後進の育成に努めた金栗は、箱根駅伝のほか、福岡国際マラソンを創設し、自らも54年8ヵ月余の歳月をかけて、ついにマラソンのゴールラインに辿り着いた。「日本のマラソン王」の生涯を描いた本格評伝。	782.3 サ
28	奇跡の夢ノート	石黒由美子	NHK出版	失明の危機、三半規管の損傷でまっすぐ泳げない、ましてや水中での倒立や回転は不可能。顔には傷が残り「フランケン」と呼ばれた。「シンクロでオリンピックに出る！」交通事故で瀕死の重傷を負った少女は「夢ノート」に綴る。	785.26 イ
29	世界のあいさつことば	稲葉茂勝	今人舎	世界のあいさつことばには、宗教に関係するもの、いい目を願うもの、天気や食などの人々の生活に根ざすものなど、いろいろある。この本では、世界のあいさつことばと、そのことばを表す文字を、子どもたちの写真とともに紹介。	904 イ
30	ぼくらのつぶやき	岡野文寿	風詠社	動物愛護センターに入れられた元飼い犬の子どもたちや神社に捨てられた元飼い猫。風や雨や海や大地、公園の大樹など、擬人化された「生命」の「つぶやき」をとおして、地球や命のかけがえのなさを、やさしくそして哀しく奏でた児童文学。	913.6 オ
31	流星ワゴン	重松 清	講談社文庫	死んじゃってもいいかなあ、もう…。38歳・秋。その夜、僕は、5年前に交通事故死した父子の乗る不思議なワゴンに拾われた。そして、自分と同じ歳の父親に出逢った。時空を超えてワゴンがめぐる、人生の岐路になった場所への旅。やり直しは、叶えられるのか？	913.6 シ
32	いとしのヒナゴン 上・下	重松 清	文春文庫	30年ぶりに現れた謎の生物ヒナゴン。役場の類人猿課に配属された信子は、その存在を次第に信じるように…。市町村合併問題、町長選をめぐって、ヒナゴン騒動はヒートアップ！	913.6 シ
33	快盗ビショップの娘	アリー・カーター	理論社	ダイヤモンドも美術品も飽き飽き。大泥棒ビショップ家に生まれたカトリナ(カット)は、“家業”をやめ、フツウの高校生に。ところが、名画を盗まれたマフィアがシブを疑い、「二週間返せ。さもなければ命をいただく」と言う。濡れ衣を晴らすには、警備厳重な、あのギャラリを襲うしかない。そう、泥棒だって命は惜しい…。ロンドンのギャラリーに、いとこ総出で大仕事。	933.7 カ
34	ターニング・ポイント 1:ファイヤーストーム 神秘の光	デイビッド・クラス	岩崎書店	温暖化、森林破壊、サンゴ礁破壊、遺伝子操作…今が地球のTurning Pointだ！環境破壊に警鐘を鳴らす、新しい冒険小説。	933.7 ク
35	リプレイ	ケン・グリムウッド	新潮文庫	ニューヨークの小さなラジオ局で、ニュース・ディレクターをしているジェフは、43歳の秋に死亡した。気がつくや学生寮にいて、どうやら18歳に逆戻りしたらしい。記憶と知識は元のまま、身体は25年前のもの。株も競馬も思いのまま、彼は大金持ち。が、再び同日同時刻に死亡。気がつくや、また一。人生をもう一度やり直せたら、という窮極の夢を実現した男の、意外な、意外な人生。	933.7 ク
36	絶望名人カフカの人生論	フランツ・カフカ	飛鳥新社	誰よりも落ち込み、誰よりも弱音をほき、誰よりも前に進もうとしなかった人間の言葉— 将来に、世の中に、自分の心の弱さに、結婚に、人づきあいに、不眠に、学校に、その他ありとあらゆることに絶望したときに読む本。	945.7 カ
37	ニルスの不しぎな旅 1~4	ラーゲルレーヴ	偕成社文庫	ふとしたいたずらがもとでこびとにされてしまったニルス少年は、ガチョウに乗ってガンの群れと一しょにスウェーデン縦断の旅をすることになる。著者ラーゲルレーヴは女性初ノーベル文学賞受賞。	949 ラ
38	パーシーの魔法の運動ぐつ	ウルフ・スタルク	小峰書店	ウルフは、パーシーの運動ぐつが欲しくてたまらない。ポロポロでくさいけど、体育の時間も、ケンカも、キスも、これさえあれば大丈夫な、魔法の運動ぐつだから。	949.83 ス